

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名 高知港海岸浦戸工区胸壁（改良）断面検討業務
- 2 所属事務所 高松港湾空港技術調査事務所
- 3 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 技術提案書の提出要請日または選定通知日 令和7年4月25日
- 5 公示日 令和7年4月7日
- 6 特定通知日 令和7年6月25日

| 技術提案書提出者 | 特定の有無 | 特 定 さ れ な か つ た 理 由 |
|--|-------|--|
| 中央復建コンサルタンツ（株） | × | 評価の着目点のうち特定テーマの的確性及び実現性において他社が優位であると判断したため |
| いであ（株） | × | 評価の着目点のうち特定テーマの的確性及び実現性において他社が優位であると判断したため |
| （株）ニュージェック | × | 評価の着目点のうち特定テーマの的確性及び実現性において他社が優位であると判断したため |
| 高知港海岸浦戸工区胸壁（改良）断面検討業務八千代エンジニヤリング・協同エンジニアリング設計共同体 | ○ | |
| （株）エコー | × | 評価の着目点のうち特定テーマの的確性及び実現性において他社が優位であると判断したため |
| パシフィックコンサルタンツ（株） | × | 評価の着目点のうち特定テーマの的確性及び実現性において他社が優位であると判断したため |

プロポーザル評価表

1. 件名
高知港海岸浦戸工区胸壁(改良)断面検討業務
2. 所属事務所
高松港湾空港技術調査事務所
3. 技術提案書の特定通知日
令和7年6月25日

| 業者名 | 技術評価点の内訳 | | | | | 技術評価点合計 | 備考 | | |
|--|-----------------|----------------|-------|--------|--------|---------|----|--|--|
| | 配置予定技術者の資格及び実績等 | 配置予定技術者の成績及び表彰 | 実施方針等 | 特定テーマ | | | | | |
| | | | | 特定テーマ1 | 特定テーマ2 | | | | |
| 評価のウェイト | 20 | 30 | | 170 | | 220 | | | |
| 中央復建コンサルタント(株) | 20 | 24 | | 91 | | 135 | | | |
| いであ(株) | 18 | 23 | | 113 | | 154 | | | |
| (株)ニュージェック | 20 | 19 | | 91 | | 130 | | | |
| 高知港海岸浦戸工区胸壁(改良)断面検討業務 八千代エンジニアリング・協同エンジニアリング設計共同体 | 20 | 24 | | 125 | | 169 | 特定 | | |
| (株)エコー | 20 | 29 | | 58 | | 107 | | | |
| パシフィックコンサルタント(株) | 20 | 28 | | 52 | | 100 | | | |

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- 1 業務名 高知港海岸浦戸工区胸壁（改良）断面検討業務
- 2 所属事務所 高松港湾空港技術調査事務所
- 3 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 公示日 令和7年4月7日
- 5 選定通知日 令和7年4月25日

| 参 加 表 明 書 提 出 者 | 選 定 の 有 無 | 選 定 さ れ な か つ た 理 由 |
|--|-----------|---------------------|
| 中央復建コンサルタンツ (株) | ○ | |
| いであ（株） | ○ | |
| (株) ニュージェック | ○ | |
| 中央コンサルタンツ（株） | × | 他社より評価が低いため |
| 高知港海岸浦戸工区胸壁（改良）断面検討業務八千代エンジニヤリング・協同エンジニアリング設計共同体 | ○ | |
| (株) エコー | ○ | |
| パシフィックコンサルタンツ (株) | ○ | |
| | | |

【令和7年度 簡易公募型プロポーザル方式業者選定資料】

| 予算区分 | 港湾 |
|----------------|--|
| 件名 | 高知港海岸浦戸工区胸壁(改良)断面検討業務 |
| 業務概要・数量 | <p>本業務は、高知港海岸浦戸工区胸壁における地震津波対策断面の検討を行うものである。</p> <p>・設計計画 1式 ・協議・報告 1式 ・現地踏査 1式 ・基本断面の検討 1式 ・照査 1式 ・成果物 1式</p> |
| 業務区分 | 業務の等級 |
| 建設コンサルタント等 | A |
| 技術提案書のヒアリング実施日 | 入札予定日 |
| 5/29-6/4 | 令和7年7月9日 |
| 履行期間 | 令和8年2月27日 |
| 発注形態 | |
| ランク | 建設コンサルタント等 A等級 |
| 契約形態 | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 企業の同種業務実績 | 以下の①及び②を実施した業務(①、②は別件業務可) ①海岸保全施設において2次元有効応力解析プログラムを用いて津波対策の改良断面について検討を行った業務 ②海岸保全施設において地震動の設定を行った業務 |
| 企業の類似業務実績 | 海岸保全施設において2次元有効応力解析プログラムを用いて津波対策の改良断面について検討を行った業務 |
| 技術者の資格 | <ul style="list-style-type: none"> ・技術士(総合技術監理部門(建設)又は建設部門) ・APECエンジニア(業務に該当する部門) ・土木学会特別上級技術者、土木学会上級技術者又は土木学会1級技術者 ・RCCM(港湾及び空港部門又は河川、砂防及び海岸・海洋部門)又は同等の能力を有する者(技術士部門と同様の部門に限る。)。 <p>但し、港湾関係の実務経験が3年以上ある者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋・港湾構造物設計士 ・発注者が上記と同等であると認めた者 |
| 技術者の同種業務実績 | 企業と同じ |
| 技術者の類似業務実績 | 企業と同じ |
| 特定テーマ | 本業務において、浦戸地区の土質条件や既存施設を考慮した地 震津波対策断面を検討する際の課題、着眼点及び解決方法について |